

# 第1回愛マップ・プロジェクト

平成26年5月24日(土) 午前10時～午後12時  
小牧中学校 多目的室

# 城下先生からの歓迎あいさつ

## □ 愛マップ・プロジェクトのリーフレットから

- 活動の名前も決まっていなかったような全くの手探り状態から始まった「愛マップ・プロジェクト」ですが、素晴らしい成果とともに1年目の活動を終えることができました。
- 「きっと何か楽しいことがあるに違いない」と信じて、1年間活動を共にしてくれた小牧中のみなさんに感謝します。
- このリーフレットは、その1年目の活動について中学生の視点でまとめてくれたものです。
- 2年目以降も楽しく有意義な「愛マップ・プロジェクト」となるように、小牧中のみなさんと活動を継続、発展させていきたいと思えます。
- 少しでも興味を持ったらぜひ一度参加してみてください。



# 愛マップ・プロジェクトの仲間たち

- 小牧中学校の生徒のみなさん
- 小牧中学校の先生方
- 小牧中学校のPTAのみなさん
- 愛マップサポーター（小牧中PTCAサポーターズ）のみなさん
- 地域のみなさん
- デザイナー
- 防災研究者・大学生



# 昨年の活動のふりかえり

- 先輩に聞く
  - 小牧のことを知れてよかった
  - いろいろな人と活動できて楽しかった
  - 小牧以外の人に小牧のことを知らせたい
- 愛マップシステムって？
  - インターネット上で見ることができる地図
  - 登録する情報はいろいろ(危険・安全・名所など)
  - 見たい情報だけを表示させることができる(レイヤー化)
  - 今と昔のまちの状態を見比べることができる(履歴管理)
- 愛マップシステムでできること
  - 「まちが変わっていく」様子が見える(行政との連携)
  - さらにその先へ「まちを変えていく」(自分たちのまちに誇りをもつ)



# 今年の活動の「視点」を考える

- 2014年の小牧を調べ、記録する
  - 「まち歩き」で調べる
  - 愛マップシステムを使って「記録する」
  - どういう視点？ → 「地震防災」の視点
- 地震の「防災」と聞いて、思い浮かべるものを考えてみよう
  - 努力・心構え
  - 避難訓練(身を守る・保存食・懐中電灯・リュック・防災ずきん・ヘルメット・乾パン・布団・衣服)・経路確認
  - 家具の固定・耐震補強
  - 水(海・河川)に近づかない



# 「災害」ってなんだろう

- 「防災」とは？
  - 「防災」は「災害を防ぐこと」
- 「災害」とは何か、考えてみよう
  - 人に影響がある・国に影響がある
  - 自然に起こる害
  - 命を奪う
  - 二次災害・心に見えない傷を負う
  - 防ぎきれない・いつ起こるかわからない
  - 自然が起こした人々にとっての一番の災難
  - 人の住む場所を奪う



# 「ネパール」の暮らしから考える

- 気候は亜熱帯性気候で、雨季(モンスーン:6月から9月)と乾季(10月から5月)がある
- カトマンズは海拔1,300メートル
- 夏の最高気温は34°C(5月)、冬の最低気温は0°C(1月)
  - 昼夜の気温差は約18度
- ネパールの上水道は不完全であり、また、下水システムは存在せず、トイレの普及率は20%と不衛生な環境にある
- 「防災」とは「災害を防ぐこと」、ではネパールの人々にとっての「防災」とは？
  - 「停電」や「水道から水が出ない」はよくあること
  - トイレはないのが普通
  - 困ったときはみんなで助け合う
- ネパールの暮らしから、小牧の「防災」を考えてみよう
  - 小牧でも参考になる暮らしの知恵があるのでは？



# 「愛マップ・プロジェクト」の今年のご目標

- 小牧から新しい地震防災の知恵を発信する
  - そのために、小牧のことを調べよう



今年もみんなで楽しく活動しましょう！みんなの参加を待っています。